

意見・案等検討結果説明シート

整理番号	9
更新日時	

件名	町民こぞってCO2の排出削減を! 地球温暖化セーブ(ゼロカーボン宣言に向けた前哨戦)	現状と課題	脱炭素社会実現に向け地球温暖化対策実行計画策定委員会を立ち上げ、計画策定は3年後を目指すとしていますが、地球温暖化を防止する取組みを実施し、機運を盛り上げる。	主管課	住民生活課 企画財政課
				電話番号	0857-73-1415 0857-73-1412
提案内容(原文)	<p>《テーマ》町民こぞってCO2の排出削減を! 地球温暖化セーブ(ゼロカーボン宣言に向けた前哨戦)</p> <p>《背景》 今年度10月より町として脱炭素社会実現に向け地球温暖化対策実行計画策定委員会を立ち上げたこと。 計画策定は3年後を目指すとしていますが地球温暖化対策は待ったなしの課題、今出来ることは直ちに実行することで取組みの機運を盛り上げる。</p> <p>《提案内容》 ①生ごみコンポ・処理機のさらなる普及促進、生ごみ水切り徹底、食品ロス減らし ②資源ごみの再資源化推進(岩美町のリサイクル率25% 県全体28.6%) ③100円町営バス、日交バス運賃補助の運行に合わせノーマイカーで公共交通利用促進運動の展開</p> <p>《効果》 ①②は生ごみ量の削減及び焼却のための燃料削減でCO2排出量削減につながる ③は地球とサイフに優しさが生まれる</p> <p>《具体的な取組事例》 ア 町内の買物、イベント、通勤はバス利用(乗車毎でのポイント還元も) イ 町内企業団地とJR岩美駅間に朝夕シャトルバス運行 ウ 町外在住の役場職員の通勤はJRと町営バス、日交バス利用を促進 エ 生ごみ・リサイクル対策、100円バスの広報強化 広報等で大々的にアピール、例えば役場に懸垂幕、駅構内、観光協会内へ広報ポスター掲示、バスに“100円運行中”などのラッピングし利用促進を図る 以上</p>				
検討結果	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 引き続き検討する <input checked="" type="checkbox"/> その他	検討結果	<p>①現在、町ではコンポスト、生ごみ処理機等の購入費の助成を行っています。多くの方に活用していただき減量化に取り組んでいただきますよう、周知を図ってまいります。</p> <p>②町では、ステーションでの古紙回収やストックヤードでの衣類回収を行い、再資源化に取り組んでいます。より多くの方に協力していただけるよう周知を図ってまいります。また、資源回収団体に対しては継続して支援を行っています。</p> <p>③公共交通の利用促進には各企業や町民の皆さんにご協力をいただきながら下記事業概要のとおり取り組んでおりますが、自家用車の便利さに敵わず良い成果が出ていない現状であります。ご意見のように引き続き各取組みを充実させることや広報活動を行うことで公共交通の利用に繋げ、CO2削減に努めます。</p>	事業費	千円
事業概要	<p>③公共交通の利用促進について、次のとおり取り組んでおります。</p> <p>町営バスにおいては、令和5年10月より運賃を一乗車100円としました。民間路線バスにおいては、町民の方が定期券、回数券を購入された場合、町営バス運賃との差額相当を計算し助成を行っております。また、期間限定ではありますが、「ノルデ運動」として民間路線バスに一定額で乗り放題となる取組みを実施しております。JR利用においては、2名以上で豊岡～青谷間を乗車した運賃について半額助成する制度があります。</p> <p>役場職員においては、月に2回の「ノーマイカーデー」を設けて公共交通の利用に努めています。</p>			款	
				項目	
				事業名	
				事業費	千円
				財源内訳(千円)	一般財源